

なななくい

藤田保健衛生大学七栗サナトリウム広報委員会編集 発行人 園田 茂
〒514-1295 三重県津市大鳥町4 2 4 番地の1 電話 059-252-1555 (代表)
ホームページ <http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/> F A X 059-252-1383

入院中の医療環境・サービスについてのアンケート結果

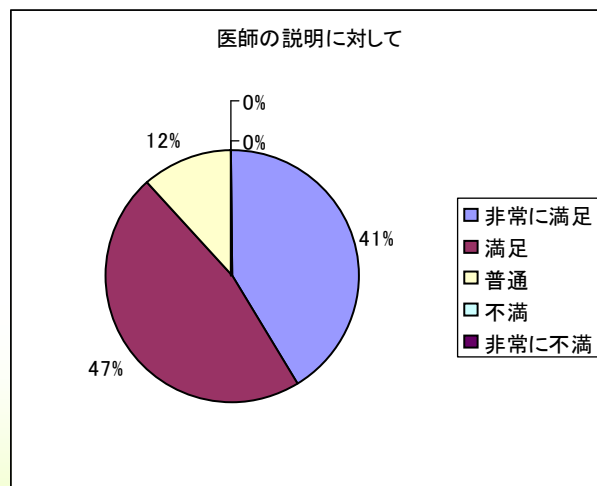
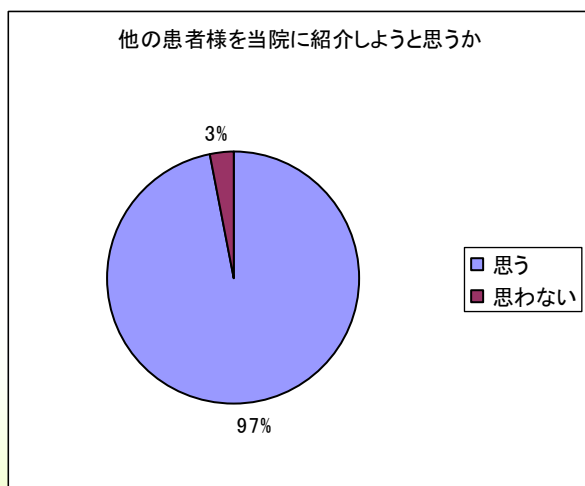
看護部 臨床看護科長 西田 智珠

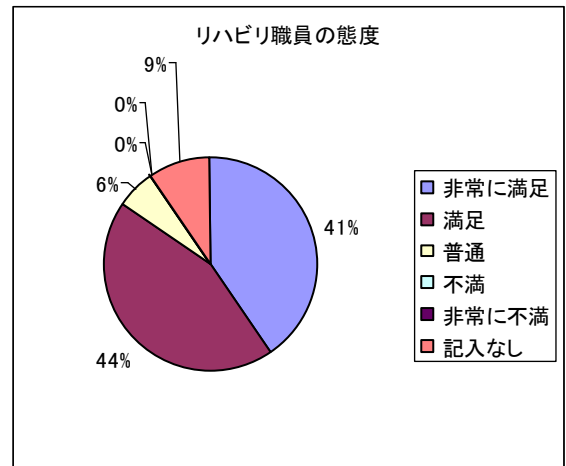
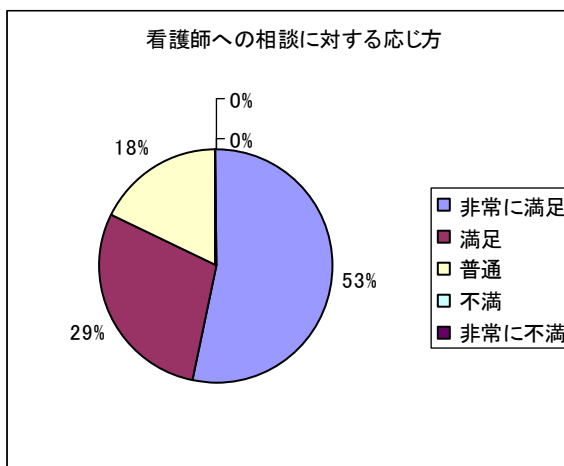
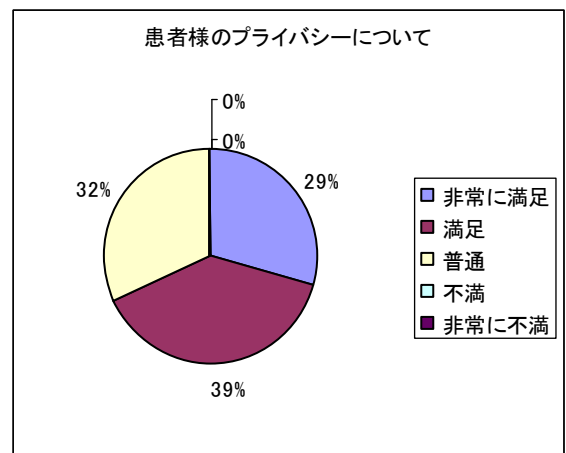
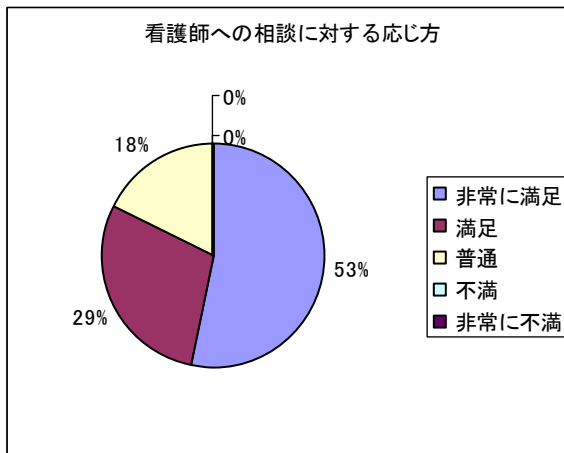
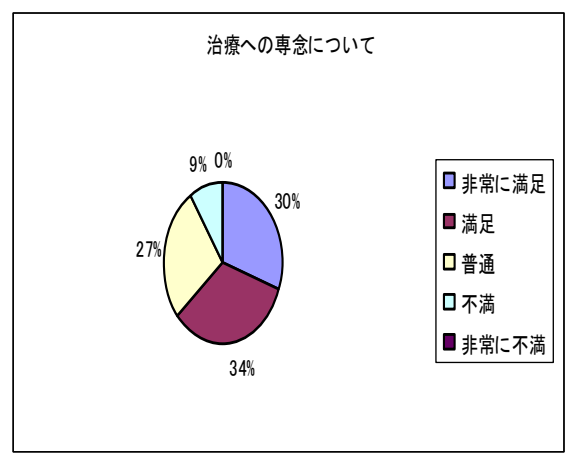
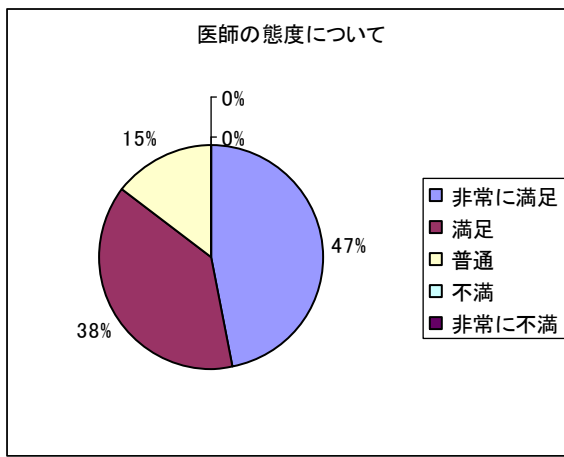
七栗サナトリウムでは年に2回、入院中の患者様を対象に入院環境や職員の接遇などについてアンケートを実施させていただいています。

アンケート結果は概ね良い結果が得られていましたが、患者様が入院中であり、書きづらいこともあるのではないかと、退院後、同じような境遇の患者様に対し当院への入院を勧めようという気持ちを持っていただけたであろうかという意見が職員の間で出ました。そこで退院後、率直なご意見がうかがえればと思い、退院後の患者様にアンケートを行なわせていただきました。

結果は、図にお示したとおりで、入院中と同様概ね良い結果が得られました。しかしながらご回答いただけた方は、アンケート調査中に退院された半数の方です。今回の結果に全ての患者様のご意見が反映されていないことから今後もアンケートの主旨を患者様にご理解いただき、ご協力をお願いし、できるだけ多くのご意見から改善できるように努力していきたいと思っております。

今回のアンケートにご協力いただきました患者様および家族様にこの紙面をお借りしてお礼を申し上げます。貴重なご意見ありがとうございました。





その他気づいた事

- ・良いところでリハビリしていただいて母も家族もお礼の気持ちで一杯です
- ・他の患者の方のいびきで眠れなかった
- ・皆さんに親切にしてくださいました
- ・自分にとっては良くしていただいて不満はないが、同室の方は不満ばかり이었습니다
- ・以前はケースワーカーに適切に対応していただいたが、今回は適切に情報が提供されず残念です
- ・食事もおいしく種類も多く最大の楽しみのような感じでした
- ・患者の病気ゆえのわがままに関して良く我慢してお世話下さいました
- ・リハビリ科の看護師にはお世話になりました
- ・階が違くと多少関わりが違うように思えました
- ・先生、看護師、看護補助、事務の方々に至るまで親切で暖かい雰囲気の中での治療、本当にありがとうございました
- ・同じような年齢で部屋割りをして欲しい

認定看護師としての役割と地域に貢献できること

緩和ケア病棟 緩和ケア認定看護師 大野礼子

皆さんはじめまして。七栗サナトリウムで勤務しております緩和ケア認定看護師の大野と申します。認定看護師という聞きなれない言葉に疑問を持たれた方も多いのではないのでしょうか。そこで、認定看護師について説明させていただきます。医療現場の高度化・専門化が進む中で看護ケアの広がり看護の質の向上に発足した資格認定制度です。ある特定の看護分野において熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護実践(実践・指導・相談という3つの役割を果たすこと)のできる看護師をいいます。ある特定の分野というのは救急看護・糖尿病看護など17分野にわかれており、資格認定を受けた看護師はその分野に精通した看護師であるということです。現在、三重県には43名が認定看護師として登録しています。私は緩和ケア認定看護師ですので、がん患者様とご家族が、その人らしい生活が送れるよう苦痛な症状を軽減し、希望にそった生活が送れるように日々、ケアにあたっています。また病院だけでなく、認定看護師が地域に貢献できることはどのようなことがあるのでしょうか。2002年に実施された三重県保健医療調査によると県民が望んでいる保健医療のうち「がん治療体制の整備」27.5%、「末期がん患者のホスピスケアの整備」22.7%となっています。このことは、死亡率が最も高いがんに対する関心の高さと、がん治療への県民の要望が伺えます。そこで、県内の緩和

医療の普及を目指し、一人でも多くの医療者が質の高い知識・技術を患者様にケアを提供することが必須と考えます。地域に関わらず、どこにいても質の高い、患者様が満足されるケアを受けられるよう医療者に指導していくことが、認定看護師の役割と考えます。

もし、あなたが癌と診断され命の時間がみえたとき、あなたならどのように過ごしたいですか？どこにいても可能な限り希望が叶えられ、満足な必要なケアを受けたいと願うのは当然の事でしょう。緩和ケア病棟・一般病棟などと区別するのではなく質の高いケアが提供できる医療者の指導と育成が地域住民への貢献と考え、今後も知識向上の為、一層の努力をしていきたいと考えています。



病院からのお知らせ

外来医師担当表

平成19年10月1日 現在

	月	火	水	木	金	土
内科	松本教授	中野准教授	菊地准教授	松本教授	中野准教授	※1交代制
外科	東口教授	伊藤准教授	東口教授	村井医師	森居医師	児玉医師
リハビリター	園田教授	鈴木准教授	岡崎医師	※2交代制	岡本医師	※3交代制

※1 内科土曜日は松本教授・中野准教授・菊地准教授が交代で診察します。

※2 リハビリテーション科木曜日は園田教授・鈴木准教授が交代で診察します。

※3 リハビリテーション科土曜日は1週目：前田医師、2週目：沢田医師、3週目：水野医師
4週目：前田医師、5週目：沢田医師が交代で診察します。

第3回三重中勢緩和ケア研究会のご案内

日時：平成19年12月2日（土） 14時～16時45分

場所：三重県人権センター多目的ホール 津市一身田大古曾693-1

特別講演：「10万人の患者の命」

社団法人 東京慈恵会 総合医学研究センター医療教育研究部

客員教授 住吉 蝶子 先生

お問い合わせ：藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内三重中勢緩和ケア研究会

電話 059-252-1555

七栗サナトリウム地域講演会のご案内

市民大学榊原学級 七栗サナトリウム地域講演会

日時：平成19年11月22日（木） 13時30分～15時

場所：津市立榊原農民研修所 お問い合わせ 榊原公民館 TEL059-252-1454

講師：藤田保健衛生大学外科学・緩和ケア講座 医師 森居 純 先生

演題：「賢くがんの治療を受けるために」～主に胃癌を通して初療・診断・治療から終末期まで、外科医の視点で患者本位のがん医療を考える～

主催：久居市民大学榊原学級/津市榊原公民館

藤田保健衛生大学七栗サナトリウム広報委員会

看護職員募集のお知らせ

藤田保健衛生大学七栗サナトリウムでは看護師、介護福祉士を募集しています。

お気軽にお問い合わせください。

詳細・お問い合わせ先は

〒514-1295 三重県津市大鳥町424番地の1

七栗サナトリウム 看護部 副部長 武重 榮子

業務課人事担当 下村 優子

電話 059-252-1555(代表) FAX 059-252-1383